

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		ひとり親家庭等医療費助成				所管	区民部 子育て支援課		
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 2 年度	[終了予定]	- 年度			
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例					
	事業対象	18歳まで(身体に中度以上の障害がある場合は20歳未満)の児童を養育するひとり親家庭の養育者とその児童							
	事業目的	ひとり親家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の保健の向上に寄与し、福祉の増進を図ることを目的とする。							
	事業内容	対象者が健康保険証を使用して医療機関で診療を受けたときの保険診療分に係る自己負担分の一部または全部を助成する。所得制限あり。							
	委託の有無	一部委託	委託内容	現物給付に係る医療費の審査支払事務委託					
	補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度		
	活動指標	受給者数(子ども医療費助成の対象者を除く)	人	1,480	1,530	1,491	1,419		
		助成件数	件	20,500	21,403	20,762	19,384		
	成果指標								
	決算額	(単位:千円)			57,241	57,870	53,726		
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			5,831	2,556	2,550		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,785	1,668	1,514		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			55,457	56,202	52,212		
		総経費			63,073	60,426	56,276		
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			149	71	0				
一般財源(区負担額)			62,924	60,355	56,276				
前回評価から改善した事項	児童扶養手当、児童育成手当及びひとり親家庭等医療費助成の各担当と連携することで、助成対象者に対する制度案内の漏れを防いだ。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	ひとり親家庭の医療費を助成することにより経済的負担が軽減され、生活安定の一助となっている。						
	効率性	3	医療費の支払情報等をシステム管理しており、事務の効率化が図られている。						
	手段の適切性	3	審査事務の委託及びシステム化を行うとともに、さらに助成適正化を図るために他手当との連携等適切な事務処理を行っている。						
	目的達成度	3	ひとり親家庭の医療の充実、経済的負担の軽減が図られている。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
<p>中学3年生までの医療費については、子ども医療費助成事業により経済的負担が軽減されているが、ひとり親家庭の医療の充実を図るうえで、高校3年生及びその親に係る医療費の助成も必要である。そのため、引き続き助成事業を実施する。</p>					維持				